



umango

ネットワークフォルダの
インポートコネクタ手順書

ネットワークフォルダ

ネットワークフォルダを処理ソースとして設定すると、Umango はフォルダーを監視し、フォルダー内のすべての新しいドキュメントを処理します。このフォルダーを、Umango でサポートされていない MFP のスキャン先として使用したり、このフォルダにドキュメントをコピーして貼り付けるだけで、Umango が自動的に処理したりできます。ネットワークの共有フォルダを選択することをお勧めします。ネットワーク フォルダを処理ソースとして設定するには、以下の手順に従ってください。

1. 処理構成で、「ソース(1)」タブをクリックし、「コネクタ(2)」サブタブをクリックしてください。



ソース構成へのアクセス

2. 「コネクタの追加」ボタンをクリックしてください。



「コネクタの追加」ボタン

3. ご希望のメールのプロトコルに「追加」ボタンをクリックします



ネットワークフォルダの追加ボタン

4. フォルダディレクトリを入力するか、「青いボタン」をクリックしてフォルダを選択してください。

※監視できるフォルダは、Umango がインストールされているコンピュータ内にあるフォルダです。

※ネットワーク上のすべてのユーザーがフォルダーにアクセスできるように、ネットワーク共有フォルダを設定することをお勧めします。



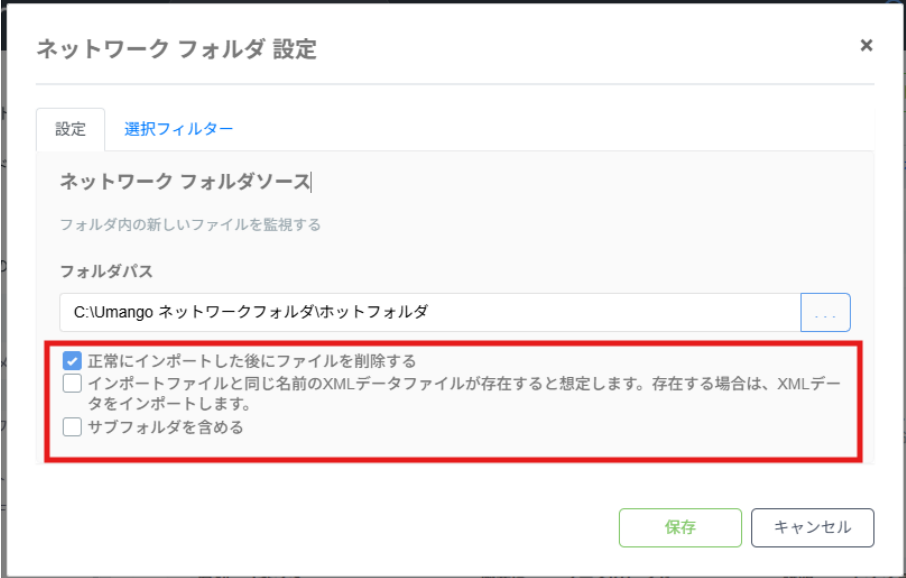
フォルダディレクトリの選択

5. 高度なフォルダー監視構成を設定します。有効または無効にできるオプションがいくつかあります

※Umango で処理されたファイルを自動的に削除する

※メインファイルと同じファイル名の XML ファイルを自動的に処理する

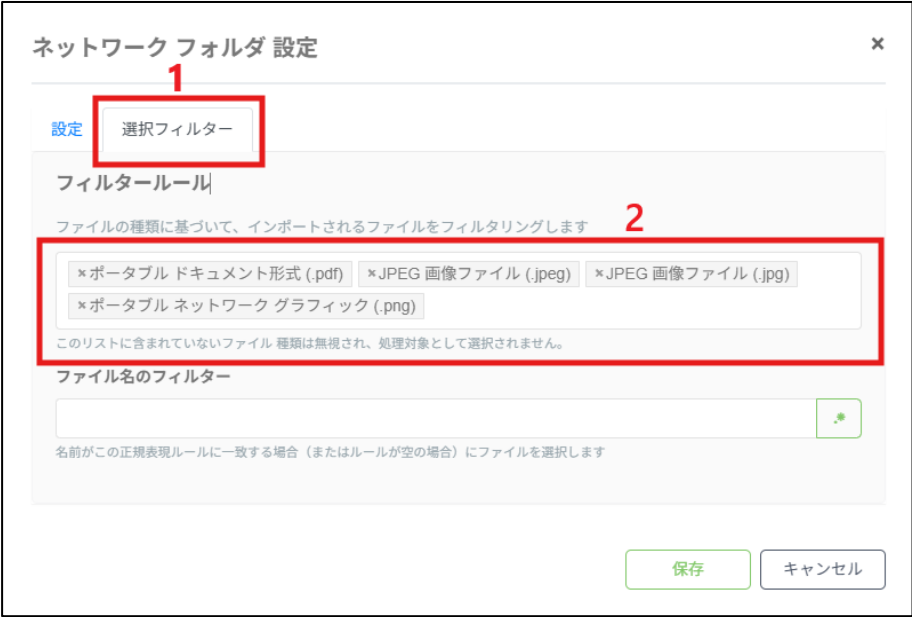
※フォルダ内に存在するサブフォルダも監視する



フォルダの設定

6. 「選択フィルター (1)」メニューをクリックし、Umango で処理するファイルの種類を入力します。

※Umango は、このリストに記載されている拡張子を持つファイルのみを処理します。



ファイルタイプフィルターの設定

7. 処理するファイルの名前をフィルタリングするための正規表現 (Regex) または単語または文を入力します。
※Umango はファイル名にフィルターワードが含まれるファイルのみを処理します。

ネットワーク フォルダ 設定

設定 選択フィルター

フィルタールール

ファイルの種類に基づいて、インポートされるファイルをフィルタリングします

*ポータブル ドキュメント形式 (.pdf) *JPEG 画像ファイル (.jpeg) *JPEG 画像ファイル (.jpg)
*ポータブル ネットワーク グラフィック (.png)

このリストに含まれていないファイル 種類は無視され、処理対象として選択されません。

ファイル名のフィルター

Umangoファイル

名前がこの正規表現ルールに一致する場合（またはルールが空の場合）にファイルを選択します

保存 キャンセル

ファイル名前フィルターの設定

8. 「保存」 ボタンをクリックしてください。

ネットワーク フォルダ 設定

設定 選択フィルター

フィルタールール

ファイルの種類に基づいて、インポートされるファイルをフィルタリングします

*ポータブル ドキュメント形式 (.pdf) *JPEG 画像ファイル (.jpeg) *JPEG 画像ファイル (.jpg)
*ポータブル ネットワーク グラフィック (.png)

このリストに含まれていないファイル 種類は無視され、処理対象として選択されません。

ファイル名のフィルター

Umangoファイル

名前がこの正規表現ルールに一致する場合（またはルールが空の場合）にファイルを選択します

保存 キャンセル

保存ボタン

9. 保存ボタンをクリックしてください。



保存ボタン

10. フォルダを監視するための処理サービスが開始されていることを確認してください。



処理サービスの開始